

新しいユニットがオープンしました

管理者 佐藤 晴美

7月1日にもうひとつの新しいユニットがオープンしました。これを機に、旧ユニットを「さわぎらの里」、新ユニットを「みずばしょうの里」と名づけました。

「みずばしょう」は現在6名の入居者様が生活されています。はじめは職員も入居者様も、なかなか新しい生活になれず、てんてこ舞いしていましたが、日にちを重ねるうちに落ち着いた生活を送れるようになりました。一番うれしかったのは、旧ユニット「さわぎら」の入居者様が新ユニット「みずばしょう」を訪れて、「みずばしょう」の入居者様に、「今度おらほさも、来てけらいん。」とお話された事です。「今度私の家にも来てください。」という意味です。ホームを「私の家」といつてくださった事が本当にありがたく、うれしい事でした。

常づね、家庭的な、アットホームな心のこもったケアを目指していますが、ご家族やご自宅にはやはり、かないません。それでも、「私の家」と感じてくださった事は、とてもうれしい事でした。「あっちのうちさ、行ってくっから。」「向いのうちさ、行ってきた。」など、訪問したりされたり、とても良い関係が出来ました。これから、いろいろな出来事があるでしょうが、ひとつひとつ大切に過ごしていただきたいと思っています。これからも、職員一同あたたかいケアを目指していきます。

8月の行事

10日 おどりボランティア

ボランティアの方に来ていただき、素敵な踊りを披露していただきます。

15日前後 三本木ひまわりの丘

天気と相談して、ひまわりを見に行きます。

15日 お誕生会



青梅を砂糖漬けました



太鼓のボランティア



へちまのお世話



避難訓練